

ペレットストーブの選び方

あなたのライフスタイルに合った機種選定を！



choice

タイプで選ぶ

ストーブで暖められた空気を室内に吹き出させる“温風タイプ”と
ストーブ本体から遠赤外線を発して周囲を温める“輻射タイプ”があります。

温風タイプ

ファンヒーターに似ています



主に温風で部屋全体をムラなく暖めます。
熱くなるのは前面だけで、ストーブ本体は熱くならないため、
リビング、玄関、寝室など設置場所を選ばず導入できます。

ふくしゃ 輻射タイプ

薪ストーブに似ています

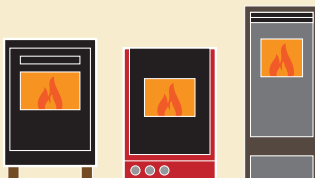


主に輻射熱で壁や床などをじんわりと暖めます。
ストーブ本体が熱を発するので天板にやかんや鍋をのせて、
料理などを楽しむこともできます。

choice

デザインや色で選ぶ

輸入、国産品ともに、さまざまな色・デザインのペレットストーブが流通しています。
住空間やインテリアに合わせてお選びください。



choice

部屋の広さと用途で選ぶ

「リビングに置いて広く暖めたい」「個室に入りたい」「キッチンに置いて料理にも使いたい」など、
部屋の広さ、気密性、使い勝手に応じて異なりますので、専門業者にご相談ください。

choice

機能で選ぶ

リモコン操作で着火、消火、火力調整ができる機種がある一方で、手動着火で
火をつける楽しさを味わえるシンプルな機種もあります。



【参考】長野県内のペレット・
ペレットストーブ販売店

ペレットストーブって どんなストーブ？



ペレットストーブの燃料は「木質ペレット」

「ペレット」とは小さな固まりのこと。
森林整備で出た木材や、製材した時に残った端材を粉砕し、
直径6～8mmの円柱状に圧縮成形しています。
化石燃料に代わる環境にやさしいエネルギーとして
北欧やカナダなどではポピュラーに使われています。
長野県内でも県産材を使ったペレット燃料が製造されています。
木質ペレットの価格は10 kgで約600円



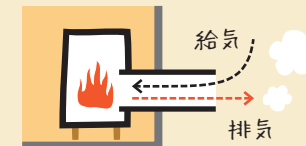
特徴1 ＞ 炎が見えてポカポカ暖かい

薪ストーブと同じように、炎を見ながらぬくもりを味わえます。遠赤外線輻射熱と温風に
よってお部屋全体をムラなく暖めるので、じんわりと身体の芯から温まります。



特徴2 ＞ 空気を汚さないFF式

燃焼した排気と燃焼に使う空気は屋外から出し入れするFF（強制吸排気）式が主流。
臭いや煙が出ないので、高気密住宅にも設置可能です。



特徴3 ＞ 取り扱い・メンテナンスが簡単

ペレット燃料は背面の燃料タンクに投入します。
燃料タンクからペレットが自動で供給されて手間いらず。
スイッチひとつで着火、消火、火力調整ができるタイプやタイマー機能付きのタイプがあります。
灰の量は少ないですが、日常的に灰受けを清掃しましょう。



特徴4 ＞ 設置工事がシンプル

壁に吸排気管を通すだけ。
薪ストーブのような煙突工事、床・壁面の補強防火工事は必要ありません。（一部の機種を除く）